令和3年度　外国語

学校番号	2001

教科	科目	必修／選択	単位数	指導学年
外国語	英語表現Ⅱ	必修	1+1	第2年次前期・後期

教科書・副読本・問題集 No.	分類	教材名
①	教科書	DUALSCOPE English Expression Ⅱ
②	問題集	DUALSCOPE English Expression Ⅱ ワークブック
③	副読本	デュアルスコープ総合英語
④	副読本	英文法・語法 Vintage 3rd Edition
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		
⑪		

学習の到達目標

話すこと：与えられた条件に合わせて、即興で話すことができる。また、伝えたい内容を整理して論理的に話すことができる。
書くこと：主題を決め、様々な種類の文章を書くことができる。情報や考えなどをまとめることができる。
聞くこと：対話や発表などを聞いて、情報や考えなどをより正しく理解することができる。
読むこと：説明や報告などを読んで、情報や考えなどをより正しく理解することができる。

教科からのメッセージ（学習方法 等）

英語表現Ⅱの授業は、正しい文法に基づいて、英語で情報を発信したり、自分の意見を表現したりする力を高めることを目標としています。積極的な取り組みを求めます。
授業だけでなく予習・復習を大切にし、さらに確実な定着を目指しましょう。

特記事項

「英語表現Ⅰ」履修者に限る。

学習評価（評価規準と評価方法）

観点		観点の趣旨	主な評価方法
A	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	ペアワーク、グループワーク、ディベート、発表 など
B	外国語表現の能力	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	スピーチ、サイトトランスレーション、英作文、定期考査 など
C	外国語理解の能力	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	リスニングテスト、読解テスト、定期考査 など
D	言語や文化についての知識・理解	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。	定期考査、レポート など
E			

年間（学期間）指導計画

学期	期間	教材	単元／題材内容	配当時間	学習内容	評価観点	単元目標（CAN-DO）／単元（題材）の評価規準	主な学習活動	主な評価方法	評価
前期	4月・5月	①②③④	UNIT 1-3 Deciding the Subjects of Sentences UNIT 4-7 Using the Correct Forms of Verbs	12	さまざまな文法事項を用いた表現（すべてABCD）	A B C D	主語の決定、動詞の正しい形の使用について理解し、伝えたいことに応じて適切な主語と動詞を用いて文を作ることができる。（BCD） 以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB）	ポイント確認 問題演習 ペアワーク 課題英作文	定期考査 小テスト 課題英作文 ノート ワークブック 週末課題 など	5 4 3 2 1
前期	6月・7月	①②③④	UNIT 8-10 Using Verbs with Objects or Complements UNIT 11-13 Modifying Nouns	12	さまざまな文法事項を用いた表現（すべてABCD）	A B C D	自動詞・他動詞の正しい形の使用について理解し、伝えたいことに応じて自動詞または他動詞を適切に用いて文を作ることができる。（BCD） 名詞のさまざまな修飾方法について理解し、伝えたいことに応じて適切な修飾方法を用いて文を作ることができる。（BCD） 以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB）	ポイント確認 問題演習 ペアワーク 課題英作文	定期考査 小テスト 課題英作文 ノート ワークブック 週末課題 など	5 4 3 2 1
前期	8月・9月	①②③④	EXTRA UNIT 1 Nouns EXTRA UNIT 2 Articles EXTRA UNIT 3 Adjectives BONUS UNIT Prepositions	12	さまざまな文法事項を用いた表現（すべてABCD）	A B C D	名詞について理解し、伝えたいことに応じて適切な名詞を用いて文を作ることができる。（BCD） 冠詞について理解し、伝えたいことに応じて冠詞の有無を判断して文を作ることができる。（BCD） 形容詞について理解し、伝えたいことに応じて適切な形容詞を用いて文を作ることができる。（BCD） 前置詞について理解し、伝えたいことに応じて適切な前置詞を用いて文を作ることができる。（BCD） 以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB）	ポイント確認 問題演習 ペアワーク 課題英作文	定期考査 小テスト 課題英作文 ノート ワークブック 週末課題 など	5 4 3 2 1
後期	10月・11月前半	①②③④	UNIT 14 What Is Your Dream? UNIT 15 How's School Going? UNIT 16 Will You Join Our New Club?	12	さまざまな話題に関する表現（すべてABCD）	A B C D	目的の表現を理解し、伝えたいことに応じて適切な表現や構文を用いて文を作ることができる。（BCD） 程度・結果の表現を理解し、伝えたいことに応じて適切な表現や構文を用いて文を作ることができる。（BCD） 原因・理由の表現を理解し、伝えたいことに応じて適切な表現や構文を用いて文を作ることができる。（BCD） 以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB）	ポイント確認 問題演習 ペアワーク 課題英作文	定期考査 小テスト 課題英作文 ノート ワークブック 週末課題 など	5 4 3 2 1
後期	11月後半・12月	①②③④	UNIT 17 Volunteering Is a Lot of Fun UNIT 18 New Smart-X On Sale UNIT 19 Welcome to Kyoto	12	さまざまな話題に関する表現（すべてABCD）	A B C D	譲歩の表現を理解し、伝えたいことに応じて適切な表現や構文を用いて文を作ることができる。（BCD） 比較の表現を理解し、伝えたいことに応じて適切な表現や構文を用いて文を作ることができる。（BCD） 以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB）	ポイント確認 問題演習 ペアワーク 課題英作文	定期考査 小テスト 課題英作文 ノート ワークブック 週末課題 など	5 4 3 2 1
後期	1月・2月	①②③④	UNIT 20 Recruitment of New Employees UNIT 21 Appealing to the World	12	さまざまな話題に関する表現（すべてABCD）	A B C D	条件・仮定の表現を理解し、伝えたいことに応じて適切な表現や構文を用いて文を作ることができる。（BCD） 否定表現の理解し、伝えたいことに応じて適切な表現や構文を用いて文を作ることができる。（BCD） 以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB）	ポイント確認 問題演習 ペアワーク 課題英作文	定期考査 小テスト 課題英作文 ノート ワークブック 週末課題 など	5 4 3 2 1